

機械工学委員会・基礎医学委員会・電気電子工学委員会・材料工学委員会合同  
生体医工学分科会の設置について

分科会等名：生体医工学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、 主体となる委員会 に○印を付ける。)	基礎医学委員会 ○機械工学委員会 電気電子工学委員会 材料工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	わが国の医療機器や人工臓器に関する研究技術開発は世界的なレベルにあるが、実用化に至り世界中で利用されているものはそれほど多くはない。エレクトロニクス技術や機械・材料技術に加え、最新のナノおよびバイオテクノロジー技術とIT技術を組み合わせた新分野の発展も期待されている。生体医工学は医療機器や人工臓器の開発を目指す独自の研究領域であり、医学系と工学との連携研究が強く求められるフィールドである。開発から実用化の段階に至る過程で、倫理や法制などの社会的諸問題にも関係する。このような生体医工学の特性を踏まえ、研究開発から実用化に向けての諸課題を検討することを目的とし、本分科会を設置するものである
4	審議事項	1. 生体医工学の教育・研究体制の現状と課題 2. 研究開発から実用化に至る過程での課題と方策 3. 国内外関連学協会等の動向、情報交換、連携推進の方策に係る審議に関すること
5	設置期間	時限設置 令和2年11月26日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期より継続